

生涯学習だより

芳賀の史跡めぐり

-3-

芳賀小学校の跡地

〜端気町と鳥取町にあった芳賀小学校〜

明治五年八月、政府から学制の頒布がありまして。政府の指導によって各地に小学校設立の気運が高まり、端気村他4か村の戸長、滋野大善が官の命を受けて、区内五か村（小坂子、鳥取、五代、端気村、及び上沖の郷として小神明）の有志とはかって、明治六年十二月十七日に小学校設立の認可を得ました。端気村の善勝寺を校舎にあて着々と準備を進め、明治七年一月二十四日に開校の式を挙げました。これを善勝小学校といいました。

芳賀小学校は発祥の地となった善勝寺から鳥取に、そして現在の鳥取・勝沢境へと所在地を変えて発展してきました。主な歴史は次のとおりです。
○明治七年一月二十四日、善勝寺に善勝小学校を開校。
○明治八年以降に小坂子村、小神明村、五代村が分離し各村に小学校を設立したが、明治十二年七月に教育令が改正され、小坂子小学校、五代小学校が善勝小学校（本校）へ合併した。このため校舎が狭くなり、鳥取村の中央に地を選んで校舎を新築した。桁行8間、梁間3間、板葺2階建、他付属建物合わせて16坪の設計で十一月二十日に許可を得た。
○明治十三年四月二十日に鳥取村で開校の式をあげ移転。八月、小神明村の赤城分校が本校へ合併した。
○明治十七年十一月に小学校区域が改正され、本校は第4学区南勢多第1小学校第1分校として初

中等の学校に指定された。
○明治十九年四月「小学校令」が実施され、学区の改正があり南勢多郡第4尋常小学校と校名を変更する。
○明治二十年三月に小学校設置区域及び位置が定められ、鳥取尋常小学校と改めた。
○明治二十二年四月に町村制施行によって芳賀村に1校として鳥取尋常小学校の校名を廃止、芳賀尋常小学校と改称した。校舎が狭いため、大字嶺へ文教場を設置した。
○明治二十五年十一月、村内小学校数及び位置が定められ、大字鳥取村へ1校、大字嶺村へ1校を、設置することとなり、嶺文教場は独立して嶺尋常小学校と称することとなった。
○明治二十六年に高等科を併置。修業年限を4か年とし、校名を芳賀尋常高等小学校に改称、七月二十八日開校の式を挙げ

た。当時の児童数は、尋常科200名、高等科40名だった。
○明治二十九年四月二十日、新たに裁縫科を設け、教授を開始した。
○明治三十三年五月十七日、尋常科に唱歌、裁縫の2科を、高等科に農業を加設した。高等科併置以来、修学児童も増加し、校舎が狭く老朽化したため、大字勝沢村及び鳥取村の両村にまたがって移転新築をする敷地を決めた。
○明治三十五年八月に新校舎が竣工し、十月十二日に落成式を挙行了した。

この移転までの22年6か月の間、芳賀小学校は鳥取村にありました。

生涯学習奨励員

加藤 正利

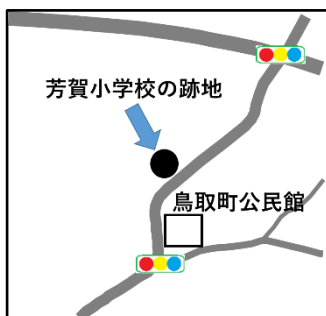
2月の主な行事予定

2月17日(日)芳賀体協スマイルボウリング大会

(芳賀小体育館)



期日	内容
2月17日(日)	芳賀体協スマイルボウリング大会
2月24日(日)	...
3月3日(日)	...
3月10日(日)	...
3月17日(日)	...
3月24日(日)	...
4月1日(日)	...
4月8日(日)	...
4月15日(日)	...
4月22日(日)	...
4月29日(日)	...
5月6日(日)	...
5月13日(日)	...
5月20日(日)	...
5月27日(日)	...
6月3日(日)	...
6月10日(日)	...
6月17日(日)	...
6月24日(日)	...
7月1日(日)	...
7月8日(日)	...
7月15日(日)	...
7月22日(日)	...
7月29日(日)	...
8月5日(日)	...
8月12日(日)	...
8月19日(日)	...
8月26日(日)	...
9月2日(日)	...
9月9日(日)	...
9月16日(日)	...
9月23日(日)	...
9月30日(日)	...
10月7日(日)	...
10月14日(日)	...
10月21日(日)	...
10月28日(日)	...
11月4日(日)	...
11月11日(日)	...
11月18日(日)	...
11月25日(日)	...
12月2日(日)	...
12月9日(日)	...
12月16日(日)	...
12月23日(日)	...
12月30日(日)	...



標柱看板

所在地

跡地の様子